



犬・猫の生態  
シリーズ⑦

「お口がくさい!!」は放置すると大変!!

## 口内環境を見直しましょう!!

ワンフーご愛用の方は充分ご存知かも知れませんが、  
ワンちゃん・ネコちゃんの変わらぬ健康のため再認識して頂きたい「生態」をお伝えします。



冬場は体臭がきつくなる!?

それは部屋にニオイがこもるから!!

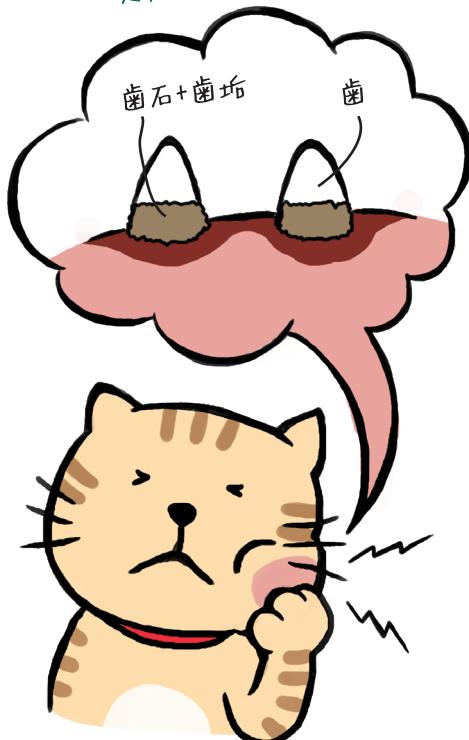
ワンちゃん・ネコちゃん特有の体臭や糞尿臭など、冬場は室内の空気が暖かいのでニオイを強く感じるようになります。家内の扉や窓を締め切り、暖房を効かせて人もワンちゃんもネコちゃんも一ヶ所に集まりがちだからです。冬場は「シャンプーしたら風邪をひく?」と控えてしまわず、適度にシャンプーして手早く乾かしましょう。シャンプーやブラッシングは、血行もよくなり、毛の保温効果もアップにもつながりますよ。

口臭にはご用心!

「歯周病が悪化」しているかも知れません!!

体臭や糞尿臭などはシャンプー・ブラッシング・消臭グッズなどで対処できますが、口臭はそのようなわけにはいきません。本来、健康なワンちゃん・ネコちゃんには口臭はほとんどありません。高い免疫力が口に入った細菌などをやっつけてくれるからです。しかし、3歳以上のワンちゃんでは約80%が歯周病になっているといわれています。その主な原因が「歯垢(しこう)」であることはよく知られていますが、「歯垢=食べかす」と混同している方が多いようです。歯垢の正体は細菌の塊。歯垢1mgには、約2億5000万個もの細菌が含まれています。これを放っておくと、歯の表面だけでなく歯肉や骨に細菌が広がり、「目の下に穴が空く」「あごの骨が折れる」といった重大な症状を引き起こしてしまう原因となってしまうのです。

放置した歯垢は歯石となり、  
炎症をおこす原因です!!



大切なのは「菌」退治!

歯石になる前に退治しよう!!

歯垢は3~5日で歯石に変化してしまいます。歯石は表面がざらざらしているので、さらに歯垢が付きやすくなるという悪循環になります。歯石が付いた歯や歯茎は細菌による歯肉の炎症が進み、歯を支えている骨が溶け、最後には歯が抜けてしまいます。しっかりと毎日「歯垢=菌」を退治してあげましょう!!

F ワンちゃんやネコちゃんも毎日の歯磨きでお口のケアを!!  
でも歯磨きさせてくれない子にはどうしたいいの!?

解決策は裏面へ →

歯垢の原因菌を自然の力で退治!  
さわやか口内環境で元気な毎日を!!



1本 60mL 2,880円 [税込] 成分:銅クロロフィリンナトリウム(0.23~0.27%)  
原材料:新鮮なクマザサ

体重3kgのワンちゃん・ネコちゃんで、約2ヶ月分の容量です。

※1日1回、1mlずつ与えた場合の換算です。※早く効果を実感したい方は多めに与えていただけます。



体に安心! 原料は「天然くま笹成分」100%!!



### 効 果

体の中からニオイすっきり!

銅クロロフィリンナトリウムの消臭作用を利用して、体の中からニオイ対策を行います。

### 品 質

天然原料100%

原料の「新鮮なくま笹」は、国内の標高1,000m以上の高山に自生する、天然のものだけです。

### 安心安全

化学薬品0%

化学薬品を一切使用せずに、水のみで抽出しているため、安心してお使いいただけます。

#### 与え方 (1日1回)

● いつもの飲み水やフードに付属のスポットで液を注いであげる。

〔 飲み水やフードを  
いやがった場合 〕 ● 少しづつ指で歯に塗りこんであげる。

● 水で薄めて柔らかいスポットなどで直接口に入れてあげる。

口臭だけじゃない! 体臭や糞尿臭でお悩みの方にもオススメです。

バイオクロロの効果は学会でも研究成果が認められています!!

「第5回 動物介在教育・療法学会 学術大会」で同学会の樋口誠一理事長が、  
バイオクロロを使用したワンちゃんの口臭に対する消臭効果実験成果を発表されました。



医食同源  
コラム

## 人と動物の終末

過日、カリフォルニア産の種なしプルーンを食べて歯を破損してしまった。さすが大陸アメリカ、種なしプルーンの中に種の一部が残っていても気にしない国なのだ。大そう不便なのですが、すぐに歯科医院に行き仮歯をして近日中に治療する予定だが考えてみると便利なことだ。

こんなとき動物たちはどうするのだろう? 年齢とともに歯も弱くなる。一般的に動物の“死期”は不慮の事故等は除いて“自分で食べ物を摂取出来なくなった時に訪れる”

動物たちは次第に加齢とともに弱くなった歯をいたわり、それに見合う食物をとり、自然の理に従い死を迎える。

人はどうだろう、たとえ高齢になったとしても年不相応な

立派なプラチナの歯さえ装着出来る。たとえ90を超えてステーキもおろか堅い煎餅さえも平気だ。しかし、簡単に補修が聞かない胃や腸や脳などの臓器はどうだろう。高齢化によって起きる病気の一つは、この老化の進み具合が臓器ごと異なり、バランスを欠くことに起因すると考えられる。

人も動物も、栄養バランスの偏りを気にし過ぎるよりも、年相応の食生活を心がけた方が死ぬまで元気でいて安らかな最期を迎えられるのではないかと思ってしまう。



日本動物ストレス学会会長  
動物介在教育・療法学会名誉理事長  
北里大学名誉教授

樋口誠一



wanfoo

環境プランツ工業株式会社  
wanfoo事業部

〒689-3536 鳥取県米子市高島130-1

0120-020-788

TEL:0859-37-0000 FAX:0859-37-1110

ワンフー

<http://www.wanfoo.co.jp>

検索